Kochi Bach Kantaten Verein 2023

高知バッハカンタータフェライン
第26回演奏会

◆出演
指揮・バス：小原浄二
ソプラノ：辻本文
アルト：小原伸枝
カウンターテノール：上杉清仁
テノール：畑儀文
バス：小原一穂
ヴァイオリンⅠ：須賀麻里江　大谷美佐子
ヴァイオリンⅡ：宮崎桃子　大光嘉理人
ヴィオラ：吉田篤
チェロ：西澤央子
ヴィオローネ：櫻井茂
オーボエⅠ：尾崎温子
オーボエⅡ：森綾香
フラウト・トラヴェルソ：稲葉由紀
チェンバロ：平野智美
合唱：高知バッハカンタータフェライン

◇プログラム：J.S. バッハ作曲
カンタータ第78番 BWV78「イエスよ、汝はわが魂を」
管弦楽組曲第1番 BWV1066
ミサ曲ト短調 BWV235

日時：２０２３年 **3** 月 **12** 日（日）
午後１：３０開場　２：００開演

会場：高知市春野文化ホール ピアステージ
入場料：一般　２，５００円（当日３，０００円）
学生　１，０００円（当日１，５００円）

※未就学児の入場は御遠慮下さい
※本公演は国及び高知県のガイドラインに基づき、客席制限を行わずに開催する予定です。
今後の感染状況次第で制限を設ける可能性もございますが、何卒ご理解のほどお願いいたします。
なお変更の際は以下のホームページでお知らせいたします。kbkv.skr.jp

◇主催：高知バッハカンタータフェライン
◇後援：高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・ＮＨＫ高知放送局・ＲＫＣ高知放送・ＫＵＴＶテレビ高知・ＫＳＳさんさんテレビ
◇お問い合わせ：TEL　０８８－８４０－６８６４　e-mail:k-verein@hotmail.co.jp（高知バッハカンタータフェライン）

高知バッハカンタータフェライン【合唱】

1997年4月高知大学助教授（当時）小原浄二氏の呼びかけにより、J.S. バッハを中心とするバロック及び古典の声楽作品を研究・演奏する団体として発足。メンバーは合唱経験も年齢も多種多様だが、小原氏の指導のもと心を一つに練習に励んでいる。

1998年3月の第1回演奏会以来、毎年春に演奏会を開催。バッハのカンタータ多数・ヨハネ受難曲・モテット、モンテヴェルディやシュッツ、ヘンデル等の作品を取り上げ、“土佐の地にもバッハを”の想いのもとに意欲的な活動を行う。

2002年にはドイツから初来日したライプツィヒ・バロック・オーケストラと共演し、コンサートマスターより「光を放つような素晴らしい合唱」と高い評価を得る。また、その縁から2004年夏にはドイツ演奏旅行を果たし、アイゼナハ・アイスレーベン・ライプツィヒなどバッハゆかりの地での演奏会に出演、その暖かい音色と確かな表現力は現地でも絶賛された。

更に2008年（第2回）、2012年（第3回）、2016年（第4回）、ドイツ演奏旅行を重ねる。演奏会はいずれも好評を博し、現地聴衆より「これまで聴いてきたバッハの中で、最も心に響くものだった」「大変内容の濃い演奏であり、深く感動した」「ドイツ人でも難しいテキストの発音が完璧だった」などの賞賛を得た。

近年は、バッハの作品をドイツだけでなく地元の教会で演奏させて頂きたいという想いから、高知市内のカトリック中島町教会、日本福音宣教会高知西福音教会、清和女子中高等学校チャペル、日本基督教団高知教会、日本基督教団土佐教会などでコンサートを行っている。

そして2022年3月、初の東京公演を創立25周年記念演奏会として浜離宮朝日ホールで開催し大きな反響を得た。

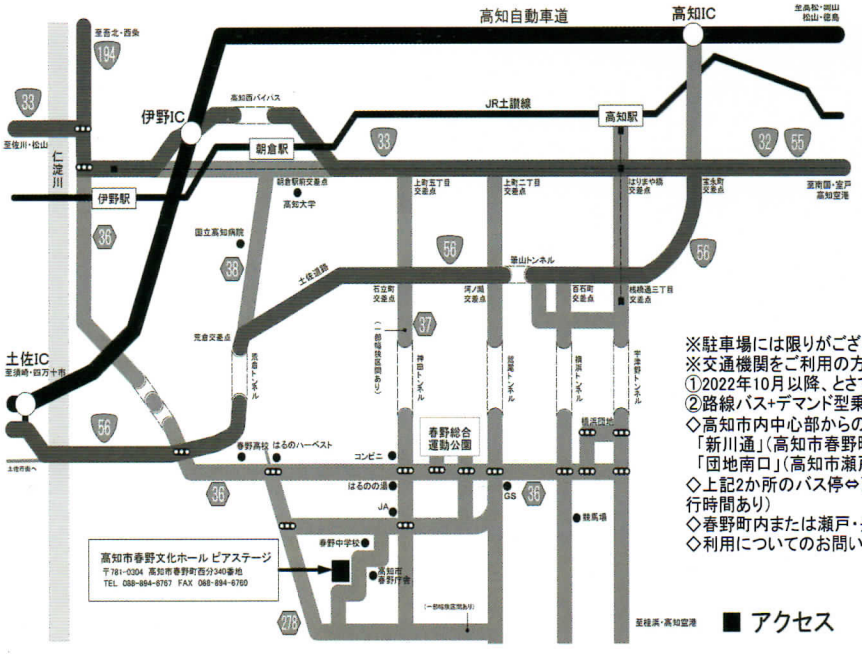
小原浄二【指揮・バス】

岩手大学教育学部卒業後、東京芸術大学音楽学部声楽科に進学し首席で卒業。松田トシ賞受賞。同大学院修士課程独唱科修了。声楽を、佐々木正利、伊藤亘行、多田羅迪夫の各氏に師事。ドイツリート、オラトリオを中心に研鑽を積み、東京芸大時代には小林道夫氏のもとバッハカンタータクラブに所属し、研究・演奏を行う。その後、国内外の演奏会にソリストとして出演。1991年にはウィーン楽友協会ホールにおいて、ブラームスの「ドイツレクイエム」また1993年にはシュトゥットガルト、ケルン、ドレスデン、ワイマール等において、フォルトナー「ヘルダーリンの詩による歌曲」を歌い好評を博す。1992～1994年には、鈴木雅明氏が音楽監督を務めるバッハコレギウムジャパンのコーラスマスター及びソリストとして活躍。1994年～1995年ドイツ留学し、H. クレッチマール氏に師事。留学中も積極的に演奏活動を行い、特に、ミュンヘン、ヘラクレスホールにおけるニュルンベルク交響楽団定期公演、J. ツィルヒ指揮、ハイドン「天地創造」バスソロなどは、現地新聞紙上において絶賛される。帰国後も全国各地に招かれソロ活動を行い、宗教音楽の世界的名指揮者である、H.J. ロッチュ、G.Ch. ビラー等との共演や、新日本フィルハーモニー交響楽団定期公演における、G. ボッセとの共演のほか、関西フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、紀尾井シンフォニエッタ東京、スウェーデン放送合唱団との共演などで高い評価を得ている。1997年、高知バッハカンタータフェラインの創設に携わり、以降指揮者として指導にあたっている。高知大学教授。高知大学教育学部附属特別支援学校校長。

【新型コロナウィルス感染予防に関するお願い】

◆ご来場の際は、マスクをご着用ください。
◆入場の際、検温・手指の消毒などにご協力頂く場合がございます。
◆発熱など風邪の症状がある場合は、当日の来場をお控え下さい。

会場へのアクセス



※駐車場には限りがございます。あらかじめご了承ください。
※交通機関をご利用の方は、以下ご参照ください。
①2022年10月以降、とさでん交通バス「JAはるの線」は土日祝日の運行が無くなりました。
②路線バス+デマンド型乗合タクシーご利用のアクセスについて
◇高知市内中心部からの便数が多いバス停：
「新川通」（高知市春野町弘岡中・国道56号線沿い・当館まで約3km）
「団地南口」（高知市瀬戸1丁目・県道34号線沿い・当館まで約6km）
◇上記2か所のバス停⇔西分エリア（当館含む）運行のデマンドタクシーあり（要予約・決められた運行時間あり）
◇春野町内または瀬戸・長浜地区の運行ルート上からはデマンドタクシーのみでのアクセスが可能
◇利用についてのお問い合わせ：有限会社　第一さくら交通　088-831-8088

■ アクセス